

# 広報 なかやま



「おばあちゃんすごい！」  
2世代がスポーツで交流 (詳細は10ページ)

## 今月の主な内容

- 消防出初式 P2~3
- 菓子屋図を文化財に指定 P4
- 国民健康保険関係 P6~7

2013  
**2**  
平成25年  
No.701

## 趣味のひろば ~第21回~ 書き初め

### 中山町立小中学校 三校合同書き初め展

1月、毎年恒例の「中山町立小中学校三校合同書き初め展」が開催され、入選作品が町立図書館ほんわ館や長崎小学校、豊田小学校に展示されました。

ここでは、入賞作品120点の中から町長賞、町議会議長賞、教育委員長賞、ライオンズクラブ賞、PTA連合会長賞を紹介します。

町長賞

豊田小6年 木村優希

新しい出発

町議会議長賞

長崎小6年 齊藤伽奈

新しい出発

教育委員長賞

中山中2年 佐藤翔

意志を貫く

ライオンズクラブ賞

中山中1年 児玉有香

生命の尊重

豊田小3年 渡辺 司

ともだち

長崎小5年 齊藤七桜

春の七草

中山中2年 大瀧明日香

意志を貫く

PTA連合会長賞

長崎小2年 高橋 豊

意志を貫く

豊田小1年 鈴木勇人

意志を貫く

長崎小2年 高橋 豊

※紹介したい趣味をお持ちの方は、総務企画課情報防災グループ (☎662-4899) までお知らせください。

## 町に対するご意見をお寄せください

ひまわりポスト 役場、中央公民館、保健福祉センターの窓口に設置してあるほか、町ホームページからもメールで送信できます。

ひまわり直行便 平成24年7月15日号「広報なかやま」に折りこんだ料金後納ハガキに記載のうえ、ポストに投函してください。



## 広報 なかやま

平成25年2月15日号 (毎月15日発行)

「広報なかやま」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています

発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地  
編集 総務企画課情報防災グループ  
電話 (023)662-4899(直通) FAX(023)662-5176  
町公式ホームページ <http://www.town.nakayama.yamagata.jp>

(「広報なかやま」「お知らせ版」はホームページでもご覧になれます)



# 地域の安全と安心を守る 中山町消防団員募集中！

一緒に活動してみませんか？



## 消防団とは

消防団とは、火災や地震などの災害から町民の安全と安心を守るため、法律に基づいて各市町村が設置する消防機関です。構成員である消防団員は、**非常勤特別職の公務員**となり、普段はそれぞれの仕事に専念し、災害等の際に消防団員としてその対応に当たります。

中山町の消防団においても、約9割の団員が日中は会社等で勤務をしながら活動に従事しています。

## 主な活動内容

火事や災害が発生した場合に、消防隊員と協力して消火活動を行ったり、風水害等の際は水位の警戒や土のう積みのほか、**様々な災害対応**を行います。また、災害対応のための訓練、機材の整備点検や地区活動など、災害時以外にも地域のために活動しています。

## 女性も活躍しています！

「男性が活躍する場」と思われがちな消防団ですが、女性も消防団員として活躍しています。消火活動等には参加しませんが、一人暮らし高齢者宅への防火訪問、応急手当の普及指導や消防団訓練・行事の支援など幅広い分野で活動しています。

## 入団後の待遇

- 公務災害補償 消防団活動中に負傷した場合は、公務災害として補償されます。
- 報酬・手当 一定額の年間報酬のほか、災害時等に出勤した場合に手当が支給されます。
- 退職報償金 一定期間以上在籍した団員には、退職報償金が支給されます。
- 表彰制度 職務にあたって功労・功績があった場合に表彰されます。
- 被服の貸与 消防団活動に必要な被服が貸与されます。

## 安全・安心な町づくりにあなたの力を貸してください

消防団員として、安全・安心な町づくりにご協力いただける方を募集しています。地域での仲間づくりも兼ねて、消防団活動に参加してみませんか。

応急手当の普及指導や火災予防の啓発などで防火活動を行う**女性消防隊員**、消防団事業の式典などで演奏する**ラッパ隊員**も併せて募集しています。



### 【応募資格】

- 町内に居住または勤務し、18歳以上40歳未満の方（性別は問いません）
- 心身ともに健康な方
- 消防・防災活動やボランティア活動に興味のある方

※お申込み・お問い合わせ先

地区の消防団員 または 総務企画課情報防災グループ ☎662-4899



観閲



分列行進



女性消防隊員による分列行進



祝賀放水

# 防火・防災の誓い新たに 消防出初式

1月6日、新年恒例の消防出初式が開催され、消防団員が秋葉団長の年頭宣言により地域の安心と安全を守る決意を新たにしました。

雪が舞う厳しい寒さの中、会場の中央公民館前の通りには、191名の消防団員と本部車1台、ポンプ車3台、積載車9台が集結。

式の開会が宣言されると、大津町長による観閲や、消防団員、女性消防隊員によるきびきびとした分列行進が披露されました。式の締めくくりに町民グラウンド周辺で一斉に祝賀放水が行われると、見物に訪れた町民からは歓声や盛大な拍手が起こっていました。

続いて行われた式典では、大津町長が「日頃から防火・消火活動に貢献していただき感謝している。一糸乱れぬ行進や規律ある行動に信頼を深めた」と挨拶。続いて秋葉団長からの訓示、須貝町議会議長、村山総合支庁長から祝辞をいただきました。

消防団員は、地域の安心と安全を守るという消防団の任務を改めて確認し、消防活動のいっそうの充実に向け、気持ちを新たにしていきました。

冬は火災が発生しやすい季節ですが、火災は防ぐことのできる災害です。皆さんも、火の取り扱いに十分注意し、火災を起こさないよう気をつけましょう。



# 菓子屋図を文化財に指定

白山神社（金沢）に奉納されている「菓子屋図」（絵馬）が、町指定有形民俗文化財に指定されました（中山町文化財保護条例第31条第1項の規定による）。



「菓子屋図」は、明治19（1886）年に白山神社に奉納された絵馬で、菓子製造・販売を行っていた長崎村の「清松堂」の様子が描かれています。「清松堂」の店舗の所在は、絵馬が描かれた当時、新田町の両国橋付近であったと言われています。

店先で商いを行う者や天秤棒や箱を背負って行商する商売人の姿、人力車に乗ったり洋傘を差す人などが見られ、絵馬から当時の町の賑わいがかがいが知ることができます。このように、当時の町の様子や人々の暮らしを伝える貴重な資料であるとの理由から町指定有形民俗文化財に指定されました。

また、「菓子屋図」は、題材が珍しいものであるため、文化財としてはもちろん、当時の人々の生業（生計を立てていくための仕事）を伝える資料としての価値も高く、県内外の博物館、県内各地の企画展に出展されています。

# 中山中吹奏楽部 アンサンブルコンテストでW金賞

1月19日と20日の2日間、「全日本アンサンブルコンテスト第36回山形県大会」が酒田市民会館希望ホールで開催されました。少人数で息の合った重奏を競い合うこの大会に、地区大会の予選を勝ち抜いて、中山中学校吹奏楽部からパーカッションパートの打楽器4重奏と、木管楽器パートのフルート3重奏の2チームが出場しました。



【フルート3重奏のメンバー】  
左から高橋友紀乃さん(1年)、神保李歩さん(2年)、佐藤杏菜さん(2年)



【打楽器4重奏のメンバー】  
左から高橋千鶴さん(2年)、鈴木桃子さん(2年)、鈴木悠保さん(1年)、三浦唯奈さん(1年)

大会では、両チームとも日頃の練習の成果を発揮して息の合った美しい演奏を会場に響かせました。結果は、全57チーム中打楽器4重奏が6位、フルート3重奏が14位という好成績。惜しくも東北大会への出場は逃しましたが、両チームとも上位14チームに与えられる金賞に輝き、W金賞という快挙を成し遂げました。

# これからの活躍に期待！ 町内在住の高校生が

# 全日本高校女子サッカー選手権に出場

1月12日から17日にかけて静岡県で開催された「第21回全日本高校女子サッカー選手権大会」に、中山町在住の安藤理紗さんと柏倉ななさんの2人が出場しました。2人は山形城北高校の2年生で、女子サッカー部に所属。日々部活動に励んでいます。2人が所属する山形城北高校女子サッカー部は、昨年10月に行われた山形県大会で優勝。その後出場した東北大会で予選を勝ち抜いて、「全日本高校女子サッカー選手権大会」への初出場を果たしました。全国大会では、惜しくも1回戦敗退となりました。



安藤理紗さん(左)と柏倉ななさん(右)  
貴重な休目にもかかわらず、笑顔で取材に応じてくださいました。

いきましたが、2人は「全国大会の雰囲気を感じる事ができたし、それぞれのチームの試合を間近で見ると全国のレベルを思い知った。精神面と技術面をさらに磨いて、来年の出場に向けてこれからも練習に励みたい」と意気込みを語ってくれました。今後の活躍を期待して、安藤さんと柏倉さんを応援しましょう。



中学校ではソフトボール部に所属していたという2人。「高校生になったら新しいことを始めたい」と思い、女子サッカー部に入部。サッカーについての知識も経験もなかった2人は、経験者に追いつきたい、試合に勝ちたいという思いで練習に励んだそうです。



全国大会出場時の写真

# 第2回区長懇談会を実施



1月18日、今年度2回目となる区長懇談会が中央公民館で開催されました。懇談会には各地区の区長、大津町長、石川教育長、町の各課長・事務局長が出席。はじめに大津町長が、今年は中山中学校全面改築に向けた設計業務が予定されているなど、大型事業が始動する年であることなどに触れ、「町の発展には町民との協働が不可欠である」と各地区区長に町政への理解と協力を呼びかけました。

懇談会では町から区長へ行政連絡が伝えられ、続いて行われた区長連絡協議会では今年度の事業経過などが報告されました。

住みよい町づくりやそれぞれの地区の課題の解決には区長だけでなく町民の皆さんの協力が不可欠です。町民の皆さんの活動・運営等に対して、区長へのご協力をお願いします。



## 医療費のお知らせについて

国保では、2ヶ月に1度（年6回）「医療費のお知らせ」を送付しています。  
 このお知らせは受診の抑制が目的ではなく、各世帯の医療費の状況をお知らせし、皆さんに医療費に対するご理解をいただくことで、国保の健全な財政運営を目的とするものです。  
 今後とも適正受診にご協力をお願いします。

## 国民健康保険税の納付にご協力ください

国民健康保険税（保険税）は、加入者の所得などをもとに世帯単位で算定され、世帯主に課税されます。世帯主が職場の健康保険に加入している場合でも、他の家族が国保に加入していれば、世帯主に納税通知書が送付されます。保険税は、加入者の医療費に充てられる、国保制度の大切な財源です。国民健康保険税の納付についてみなさまのご理解とご協力をお願いします。

国保税を納めないでいると、窓口負担が自己負担限度額までになる限度額適用認定を受けられない場合があります。さらに、特別な理由がないのに国保税を滞納すると、**次のような措置**がとられることとなりますので、ご注意ください。

納期限を過ぎると督促を行い、延滞金を加算します

↓ 納期限から4か月経過

保険証の有効期限を短くします（通常よりも有効期限の短い「短期被保険者証」を交付します）

↓ 納期限から1年経過

保険証を返してもらいます（「被保険者資格証明書」を交付します。医療費は一時的に全額自己負担となります）

↓ 納期限から1年6か月経過

保険給付を差し止めます（特別な事情もなく滞納が続く場合は、保険給付の全部または一部を差し止めます）

↓ さらに滞納が続くと…

差し止めた保険給付を滞納保険税に充てます  
 （さらに滞納が続く、納付相談にも応じない場合は、医療費、高額療養費、出産育児一時金、葬祭費などの差し止めた保険給付を、滞納している保険税に充てます）

※通常納付が困難な場合は住民税務課税務グループにご相談ください

### <お問い合わせ先>

国民健康保険制度について → 住民税務課住民グループ TEL 6 6 2 - 2 1 1 3  
 国民健康保険税について → 住民税務課税務グループ TEL 6 6 2 - 2 1 1 2

広告

● 2月26日の風呂の日は！  
 大広間イベント午後1時～  
 中山昔語りの会 によるとんと昔  
 藤み会 による舞踊

● 戊辰戦争と中山町 西郷隆盛との縁  
 写真展 開催中 ～3月10日迄

● 中山町情報・物産館 **おとと** 出品者募集！  
 魅力ある施設にしていく為、町内の団体・個人  
 の方からの出品をお待ちしております。

お問い合わせ先 中山町情報・物産館 **おとと** ☎023-674-0575

● 第3回 **ゆら** 寄席  
 日時 平成25年3月7日(木) 前売券 1500円  
 (入浴券付) **好評発売中!**  
 昼の部 午後2時 開演  
 夜の部 午後6時30分 開演  
 出演 笑福亭里光 瀧川鯉橋  
 夜の部のみ、師匠との懇親会付き入場券を3500円で販売致します。

**ひまわり温泉**  
**ゆら** ゆ・ら・ら 会員募集中！  
 QRコードからアクセス！

株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780

# 国民健康保険からのお知らせ

## 国民健康保険制度とは

国民健康保険（国保）は、病気やケガに備えて、加入者の皆さんがお金（保険税）を出し合って医療費などに充てる、助け合いの制度です。その運営を保険者である町が行っています。  
 安心して医療を受けるためには大切な制度ですが、高齢化や医療技術の高度化により、年々1人当たりの医療給付額が増加傾向にある反面、税収の伸び悩みで、国民健康保険の運営が厳しくなっているのが現状です。

### 被保険者数と医療給付額及び収納率の推移（年度末現在）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
被保険者数(人)	2,937	2,868	2,744	2,683
医療給付額(千円)	645,185	665,120	763,007	709,001
1人当たりの医療給付額(円)	219,675	231,911	278,064	264,257
収納率(%)	80.17	78.52	81.13	80.75

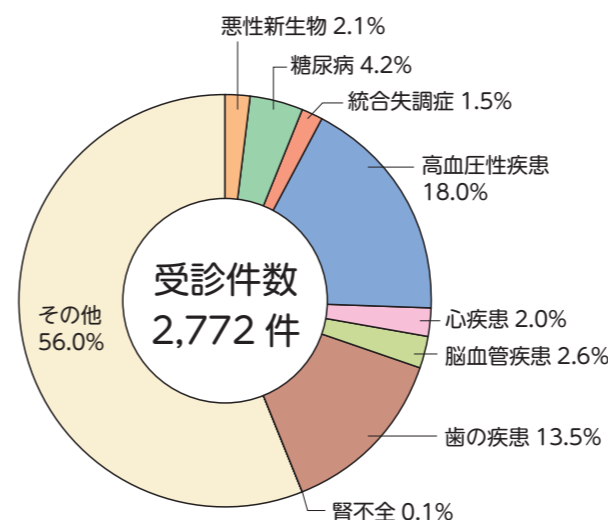
※退職者医療該当者分を除く  
 ※医療給付額:加入者（一般被保険者）が受けた医療に関し、国保から給付した額（葬祭費、出産育児一時金を除く）

## 中山町の医療費

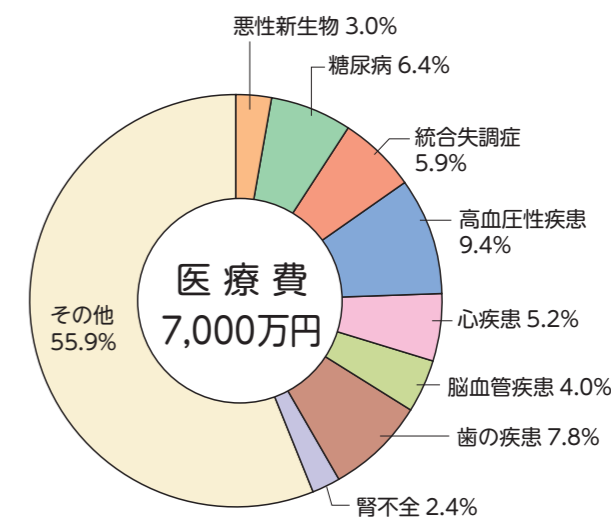
医療費の状況について、中山町ではどのような病気での受診件数が多く、医療費を多く必要としているのでしょうか。

平成24年5月診療分を見ますと、受診件数は2,772件、医療費は約7,000万円でした。主要疾病別の受診件数、医療費共に、高血圧性疾患の占める割合が最も高くなっており、次いで、歯の疾患、糖尿病の順で件数も多く、多くの費用もかかっていることがわかります。

<疾病別の受診件数>



<疾病別の医療費>





# 第71話 文久の農兵取立と柴橋陣屋 その2 中山町 歴史散策

各村々からの農兵の徴発は、石高割りとし、1000石につき44人の割合でした。柴橋付きの農兵頭堀米四郎兵衛の場合は、松橋村、西里村で125人、同じく柴橋付きの農兵頭柏倉文蔵の場合は、長崎村で196人でした。

長崎村徴発の農兵を持高の階層で見ると、無石が43人、1〜5石が118人、6石以上が35人で、柏倉文蔵家では小作人98人のうち37人が農兵に取り立てられ、このうち持高4石以上が13人であったなど、無石や水呑層にも農兵は割り当てられていました。

また、農兵を出さない村々に対して、軒別にわらじ、わら縄、松明(たいまつ)などの割り当てがあったことが知られています。

農兵の諸装備は、農兵頭の莫大な負担に負うもので、それがなければ組織化や訓練も成り立たないものでした。

このため、農兵頭は村役人の立場や軍事的な指導力よりも豪農としての資力が前提となっており、地域における経

済の実力者でありました。農兵制に積極的な柴橋陣屋敷付けの農兵頭筆頭格の堀米四郎兵衛に対し、寒河江陣屋付けの農兵頭伊藤義左衛門は、農兵取立てに批判的でありましたが、その理由をみると第一は、約3000人余にのぼる農兵は高持百姓だけでなく、無高困窮者にも及び農兵訓練による農作業等の従事にも支障を来たしていました。また、約1万両余にのぼる「訓練支度金」等の経費が莫大であり、困窮は一層深まり、かえって「国乱」を生ずる不安となりました。このことが、幕府代官への不信や幕府要職への罷免要求となり、農兵取立ても急速に停止の方向に進み、やがて元治元年(1864)11月には農兵取立て制度そのものが中止となりました。

※参考 中山町史 中巻 第8章第2節 幕末の騒動と農兵制

**寄附金が「いんげん」**

◆平成26年度から建設が始まる中山中学校の建設資金の一部として活用してもらいたいとのこと、平成元年度中山中学校卒業生同窓会より、3万円を寄附していただきました。

◆次の方から、ふるさと納税として寄附金をいただきました。お寄せいただいた寄附金は、町の将来像「ふれあいと絆 緑豊かな輝くふるさと なかやま」の実現のため各事業で有効に活用させていただきます。

鎌田晴美さん(広島県)：1万円  
石澤良弘さん(埼玉県)：5万円  
福本淳司さん(京都府)：1万円  
石黒和紀さん(東京都)：1万円

**山形県知事選挙 吉村美栄子氏が無投票で再選**

山形県知事選挙が1月10日に告示され、吉村美栄子氏のほかに立候補の届出はなく、吉村氏の再選が決まりました。

任期は、平成29年2月13日までです。

## ほんわ館来館者数 5万人達成！ 祝 ゆ・ら・ら入浴者数 600万人達成！

昨年4月にオープンした町立図書館ほんわ館。1月24日、その来館者数が5万人の節目を迎えました。

5万人目の来館者となったのは横澤加奈子さん・光樹くん親子(山形市)。来館者数5万人を記念して、大津町長からつや姫やラ・フランスジュースなど町の特産物が贈呈されました。

町では当初、初年度の来館者数3万人程度を目標としていましたが、オープンから9か月で目標を大きく上回る来館者数5万人を達成しました。



横澤加奈子さん 光樹くん親子 (山形市)

ほんわ館には、オープンした頃から通っています。絵本が充実しているし、気になった本はその場で読み聞かせてくれるので息子も喜んでくれます。

ますます充実した図書館を目指すほんわ館では、2月からDVDの貸し出しも始まりです。皆さんも積極的にほんわ館をご利用ください。



ひまわり温泉ゆ・ら・ら(平成5年12月オープン)では、1月31日に入浴者数600万人を達成しました。

ゆ・ら・らでは、これを記念して垂れ幕を用意したほか、600万人目の入浴者となった渡辺初枝さん(山形市)には、大津町長からゆ・ら・らペア宿泊券が贈呈されました。

渡辺さんは、「ゆ・ら・らはお湯の質がいいのはもちろん、館内が清潔で最後まで気持ちよく過ごせます。本日ペア宿泊券もいただいたので、喜寿のお祝いに宿泊したいと思います」と話していました。

### 豊作祈願餅つき

1月31日、町農業委員会の企画した豊作祈願の餅つきがなかやま保育園で行われ、年長児が参加しました。

はじめに農業委員の方がお手本を披露。園児たちは杵が振り下ろされるたびに歓声をあげ、臼の中を覗き込み、もち米がお餅に変わっていく様子を興味津々で見学しました。

その後、農業委員の方とペアになって餅つきを体験。重い杵に苦戦しているようでしたが、交代しながらみんなで協力してお餅をつきあげました。ついたお餅は納豆餅にして振舞われ、園児たちはつきたてのやわらかいお餅を嬉しそうに味わっていました。



### 節分行事 豆まき

2月1日、なかやま保育園で節分行事の豆まきが行われました。

中庭に金棒をもった青鬼と赤鬼が現れると、いっせいに駆け寄り、「鬼は外！」と豆を投げつける園児たち。

中には、鬼が怖くて泣いてしまったお友達を守ろうとする頼もしい園児やテレビに出てくるヒーローの技で鬼を追い払おうとするユニークな園児もいて、賑やかな節分行事となりました。



**通信制課程 ホームヘルパー2級資格取得講座** 随時募集!!  
通学日数はわずか15日! 授業料 81,600円(税込) 別途テキスト代 6,000円 定員各20名

**通学制課程 歯科助手コース** プロがわかりやすく指導します! 入学金 0円  
【歯科アシスタント2級】 信頼と実績でお応えいたします!

夜間コースなので無理なく通学できます 授業料 85,000円(税込) 別途テキスト代 3,000円

問合せ Let's Computer Academy レッツコンピュータ学院 Let's レッツライセンスアカデミー Let's License Academy  
〒990-0038 山形市幸町6-1 レッツ学院ビル ☎ 0120-85-5126



# TOPICS ひまわり広場



まちのホットなニュースをお届けします！

皆さんの身近な情報や写真をお寄せください  
 総務企画課情報防災グループまで  
 電話662-4899

## つきたてお餅の振る舞いも 新春恒例「初市」

1月14日、町観光協会主催の初市が役場前の上町通りで開催されました。

通りに並んだ露店では、色とりどりで華やかなだんご木や初あめ、焼きそば、どんどん焼き、野菜、木工品などが販売され、雪が舞う冷え込みの厳しい日でしたが、縁起物を求める大勢の買い物客で賑わいました。



また、会場内では商工会青年部とグループ662の協力により、杵と臼を使った餅つきも披露。買い物客は足を止め、今では滅多に見ることのできない餅つきに見入っていました。

ついたお餅は温かいおしるこにして振舞われ、訪れた人は買い物との合間に冷えた体を温めていました。

## 笑いで心も体も健康に 福祉ふれあい講座



1月21日、福祉に関心のある方の交流と研修を目的とした町社会福祉協議会主催の「福祉ふれあい講座」が保健福祉センターで開催されました。

笑うことには健康を保つ効果があるとされていることから、さくらんぼ落語愛好会とぎぼうし落語の会（友情出演）から合わせて4名の講師を招き、「新春 初笑い」という演題で落語や手品を披露していただきました。

会場は参加者の笑い声で溢れ、盛り上がりを見せていました。

## スキー教室

1月5日・20日・27日の3日間、蔵王猿蔵で町体育協会主催のスキー教室が開催され、町内の小学生ら15名が参加。インストラクターの指導のもとスキーを楽しみました。

初めは恐る恐る滑っていた参加者も、3日間の教室が終わる頃には自在に方向を転換できるほどに上達していました。



## 戸籍の窓口 1月届出分

1月13日、スポーツ少年団の親子交流大会が総合体育館で開催されました。

野球、サッカー、バスケットボール、剣道、柔道、卓球、ソフトテニス、ローンテニスの8つのスポーツ少年団の団員とその保護者や指導者が参加し、長縄跳び連続ジャンプや各団対抗綱引きなどの競技で、親子で力を合わせて得点を競い合いました。会場には声援や歓声が響き、大変な盛り上がりを見せていました。

◆この大会でユニセフ募金を実施したところ、10,498円が集まりました。

## スポ少対抗親子交流大会

1月13日、スポーツ少年団の親子交流大会が総合体育館で開催されました。

野球、サッカー、バスケットボール、剣道、柔道、卓球、ソフトテニス、ローンテニスの8つのスポーツ少年団の団員とその保護者や指導者が参加し、長縄跳び連続ジャンプや各団対抗綱引きなどの競技で、親子で力を合わせて得点を競い合いました。会場には声援や歓声が響き、大変な盛り上がりを見せていました。

◆この大会でユニセフ募金を実施したところ、10,498円が集まりました。



## まちの人口 (1月末現在)

人口 12,049人 (前月比-11人)  
 (男5,862人、女6,187人)

世帯数 3,575世帯 (前月比+7世帯)

人の動き (1月届出分) 出生4人 転入11人  
 死亡11人 転出15人

## 2世代がスポーツで交流

1月8日、「2世代交流ペタンク大会および公式ワナゲ大会」が総合体育館で開催されました。

この大会は、町老人クラブ連合会が子どもたちと交流を深める目的で開催したもので、学童保育所たかとりクラブから5チームと町老人クラブ連合会から17チームが参加。ペタンクと公式ワナゲで得点を競い合いました。

参加者は、お互いの好プレーを喜び合ったり、コツを教え合ったりしながら交流を深めていました。結果は次のとおりです。

### ◆公式ワナゲ

優勝 南小路B  
 準優勝 新田町A  
 第3位 学童保育1  
 “ 学童保育2

### ◆ペタンク

優勝 新田町A  
 準優勝 新田町B  
 第3位 小塩  
 “ 学童保育3

